**倫理審査申請用利益相反（COI）申告書**

**（医学部・3病院倫理委員会共通）**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **申告者氏名** |  | **所属機関** | 大森病院 |
| **所属部署** |  |
| **職名（または職業）** |  |
| **課題名** |  | | |

上記の課題に関連して開示すべきＣＯＩ関係にある企業などを項目ごとに記載して下さい。なお、申告者が複数の場合は各自がそれぞれ  
記載してご提出ください。（申請時から遡って過去1年以内の状態）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 項　　　目  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　\*：配偶者及び一親等の親族 | **該当の状況**  **(有無を選択)** | | ※該当の状況が　「有」の場合は  2ﾍﾟｰｼﾞ目に方策を記載してください。  ↓ 該当する場合、企業名などを記載 |
| 1. 企業や営利を目的とした団体の役員、顧問職、従業員   などの有無  （1つの企業・団体から年間100万円以上のものを記載） | 本人 | **―** |  |
| 親族\* | **―** |  |
| 1. 株の保有   （1つの企業の1年間の利益が100万円以上，あるいは当該株式の5％以上保有のものを記載） | 本人 | **―** |  |
| 親族\* | **―** |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体から知的財産権使用料   として支払われた収入などの有無  （1つにつき年間100万円以上のものを記載） | 本人 | **―** |  |
| 親族\* | **―** |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体より、会議の出席（発表）に対し、研究を拘束した時間・労力に対して支払われた   日当、講演料の有無  （1つの企業・団体からの年間合計50万円以上のものを記載） | 本人 | **―** |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体のパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料などの有無   （1つの企業・団体から年間合計50万円以上のものを記載） | 本人 | **―** |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究費   （受託研究、共同研究）などの有無  （1つの企業・団体から支払われた総額が年間100万円以上のものを記載） | 本人 | **―** |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体が提供する研究寄付金   などの有無  （1つの企業・団体から支払われた総額が年間100万円以上のものを記載） | 本人 | **―** |  |
| 1. 企業や営利を目的とした団体が提供する医学部寄付講座との関連の有無（企業などからの寄付講座に所属、或いは責任者に該当する場合、関連企業名及び当該講座名を記載） | 本人 | **―** |  |
| 1. 研究とは無関係な旅行、贈答品などの有無   （1つの企業・団体から年間5万円以上のものを記載） | 本人 | **―** |  |

**上記の申告状況及び本人による申告であることに相違ありません。**

申告日　　　　　年　　　　月　　　　日　　　申告者名　　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＿

※本申告書の控えをお手元に保管ください。

※１ﾍﾟｰｼ目のﾞ該当の状況が「有」の場合、２ﾍﾟｰｼﾞ目(本紙)も提出してください

本申請に関して、申告者が利益相反状態にある場合は、予想される利益相反状態及びそれらを回避または最小限に留めて、研究の倫理的妥当性と科学的合理性を担保するための具体的な方策を記して下さい。

|  |
| --- |
| **具体的な方策を記載** |
| 記入例：  本研究に関して、（株）○○○と受託研究の契約書を交わし、研究費用として△△△円及び研究装置☆☆☆の提供を受ける予定であり、（　　　　　　　　）において、利益相反状態が発生する。この利益相反状態を回避し研究成果の客観性を保つための具体的な方策を下記に示す。  [例文１] データ解析については、利益相反関係にある研究者自身は、原則として直接のデータ解析には関与しないこととする。データ解析に関与する必要がある場合には、複数の研究者が相互にデータをチェックできる体制で行うこととする。  [例文２] 研究装置☆☆☆を用いたデータ取得及び解析に利益相反関係のある研究者の協力が必要である。この場合には、データの取得及び解析に際して客観性が確保されるように、利益相反関係のない研究者（□□□、◇◇◇）が立ち会うこととする。  [例文３] サンプルデータは10年間保管し、いつでも監査できる状態とする。また、研究進行中に、中間解析時点ならびに最終解析時点において、第3者（　　　　　　　）によるモニタリングを行うこととする。 |
|  |

**上記の申告状況及び本人による申告であることに相違ありません。**

申告日　　　　　年　　　　月　　　　日　　　申告者名　　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　　　　　　　　　　　　　　　　　　　＿

※本申告書の控えをお手元に保管ください。